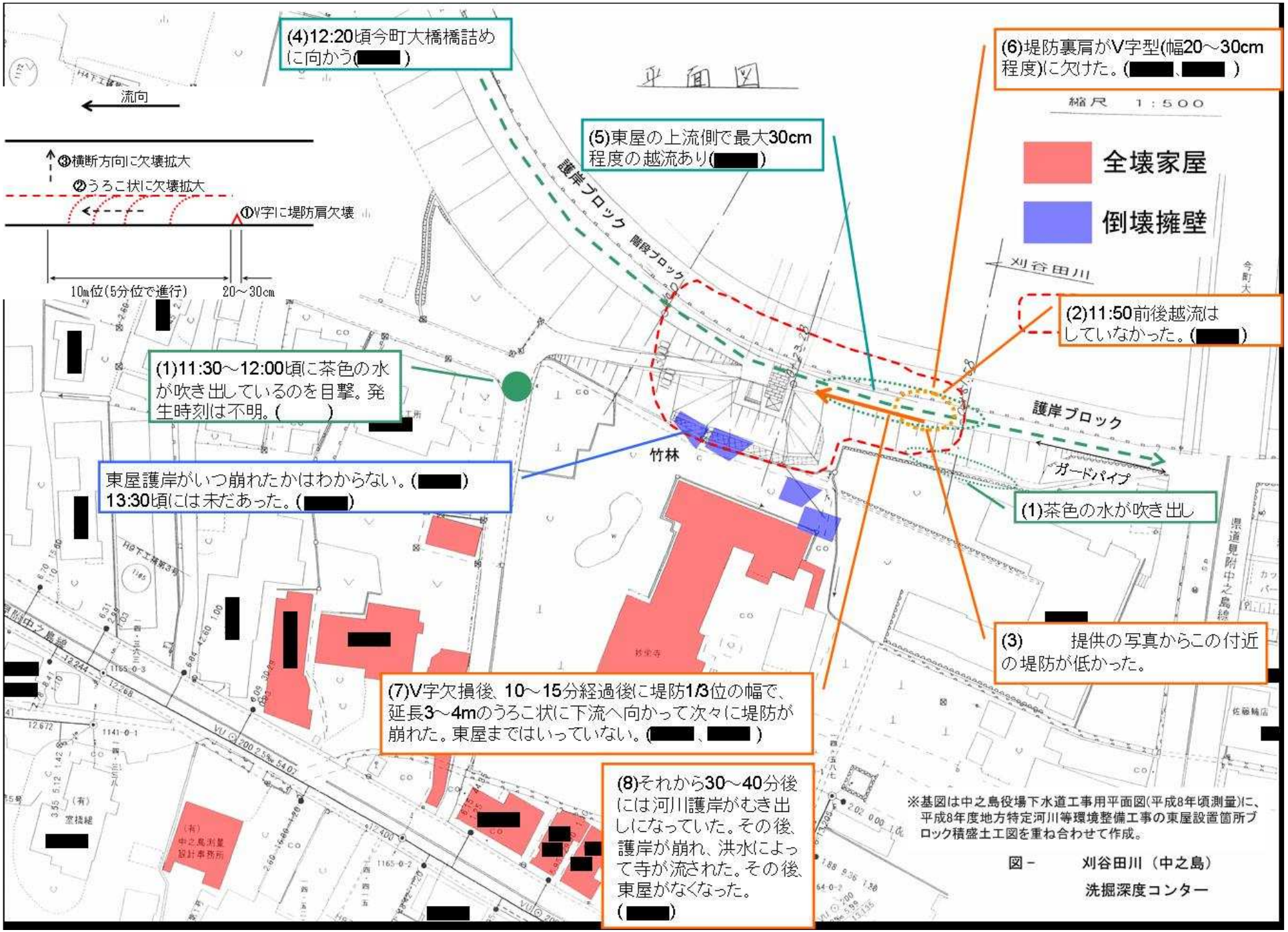
(4)12:20頃今町大橋橋詰めに向かう([redacted])
(5)東屋の上流側で最大30cm程度の越流あり([redacted])
(6)堤防裏肩がV字型(幅20～30cm程度)に欠けた。([redacted])
平面図
縮尺 1:500
全壊家屋
倒壊擁壁
流向
③横断方向に欠壊拡大
②うろこ状に欠壊拡大
①V字に堤防肩欠壊
10m位(5分位で進行)
20～30cm
護岸ブロック
階段ブロック
刈谷田川
(2)11:50前後越流はしていなかった。([redacted])
(1)11:30～12:00頃に茶色の水が吹き出しているのを目撃。発生時刻は不明。( )
竹林
護岸ブロック
ガードパイプ
(1)茶色の水が吹き出し
東屋護岸がいつ崩れたかはわからない。([redacted])
13:30頃には未だあった。([redacted])
(3) 提供の写真からこの付近の堤防が低かった。
(7)V字欠損後、10～15分経過後に堤防1/3位の幅で、延長3～4mのうろこ状に下流へ向かって次々に堤防が崩れた。東屋まではいっていない。([redacted]、[redacted])
(8)それから30～40分後には河川護岸がむき出しになっていた。その後、護岸が崩れ、洪水によって寺が流された。その後、東屋がなくなった。([redacted])
※基図は中之島役場下水道工事用平面図(平成8年頃測量)に、平成8年度地方特定河川等環境整備工事の東屋設置箇所ブロック積盛土工図を重ね合わせて作成。
図－ 刈谷田川（中之島）
洗掘深度コンター